

パークゴルフ規則の一部が 改正されます！

改正部分について
掲載します

パークゴルフ規則第15条の一部が改正になり、2度打ちのルールが変更になります。
令和8(2026)年4月1日より施行されます。変更内容は以下の通りです。

旧ルール	新ルール
<p>第15条 アドレス及びストローク</p> <p>4 ボールは、正しいスイングで打たなければならない。(押し出し、かき寄せ、又はすくい上げてはならない)</p> <p>5 プレーヤーは、意思の有無にかかわらず1ストローク中に2度以上ボールに触れてはならない。(2度打ち)</p> <p>7 動かさない障害物を挟んでストロークしてはならない。</p> <p>9 第3項、第4項、第5項、第6項、第7項、第8項に違反したときは、そのプレー又はストロークと見なされたプレーを1ストロークに数え、不正打ちとしてペナルティを付加する。</p> <p>例3 植込みの下にボールが止まったので、横に押し出すようにして打った。★1ストロークに数え、ペナルティを付加してボールが止まった位置からプレーを続ける。</p> <p>例4 慎重に打ったが、2度打ち(1ストローク中にボールが2度以上当たること)になった。★1ストロークに数え、ペナルティを付加して、ボールが止まった位置からプレーを続ける。</p>	<p>第15条 アドレス及びストローク</p> <p>4 ボールは、正しいスイングで打たなければならない。 ※ボールを押し出したり、又は押すように打ったり、かき寄せたり、すくい上げてはならない。</p> <p>5 1ストローク中に、意図せずボールが2回以上クラブヘッドに当たった場合は、1回のストロークとする。この場合、ペナルティは付加されない。</p> <p>7 動かさない障害物を打球面とボールの間に挟んでストロークしてはならない。</p> <p>9 第3項、第4項、第6項、第7項、第8項に違反したときは、そのプレー又はストロークと見なされたプレーを1ストロークに数え、不正打ちとしてペナルティを付加する。</p> <p>例3 ボールを押しするように打った。★1ストロークに数え、不正打ちのペナルティを付加してボールが止まった位置からプレーを続ける。</p> <p>例4 (削除)</p>

(※オフィシャルガイドブック36～37ページ)